

# 委託事業実施内容報告書

## 平成26年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【地域日本語教育実践プログラム(B)】

受託団体名 株式会社アルーシャ

1. 事業名称 都内在住外国人が日常生活において必要な日本語、文化習慣・行政制度等を理解するための日本語教育

### 2. 事業の目的

日本に暮らす外国人は、日本の法律はじめ行政制度や文化、日本人の生活習慣が分からないため、災害発生や病気、交通事故などの緊急時の対応に困難をきたす方が多くいる。都内で生活する外国人の多くは、長年日本に暮らしていても、出身コミュニティとの関わりは強いが、日本語が十分理解できないことから、日本人と関わる機会を持てず、必要最低限の常識を理解できない。こうした外国人に向けた多言語による日本語講習を提供することで、地域における日本語教育を推進し、これにより地域の外国人の生活の安定向上を図り、地域との共生を図る。

### 3. 事業内容の概要

- 生活者の多様な場面(災害等の緊急時から日常生活においてまで)に対応した細分化された様々なプログラムを用意し、外国人の生活上の問題を払拭し、日本社会の一員として日本に受け入れるような講習内容を提供する。
- 地域住民と連携し、生活上、外国人が理解する必要のある事柄を教育プログラムに盛り込む。
- テキストを多言語化し、外国人がそれぞれ必要に応じて母語でも学習できるようにし、講習内容の理解を深める(多言語と日本語対訳を付けることで日本語学習を促す)。
- 自費で日本語学校に通うことが困難な方、就学が難しい方にもキメ細かい指導体制にて学習を促す。
- インターネットへの公開、シンポジウムの開催等により、成果を講習に参加できない外国人や地域住民等関係者にも情報提供する。
- 申請団体は、都内において外国人の自立・安定した生活を営むための支援活動を長年行っており、外国人の生活上の課題についての多くの情報を有しており、当事業を推進するのに有利な立場にある。

### 4. 運営委員会の開催について

#### 【概要】

| 回数 | 開講日時                         | 時間数 | 場所        | 出席者                     | 議題                                                   | 検討内容                                        |
|----|------------------------------|-----|-----------|-------------------------|------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 1  | 平成26年7月1日(火)<br>13:00~15:00  | 2時間 | 株式会社アルーシャ | 内藤真知子氏、小門謙様、関口幸一様、岩瀬香奈子 | 外国人との地域住民(日本人)との共生について、外国人の日本語習得から考える                | 外国人に理解できるように自治体のルール等を伝える仕組みの構築を具体的に考える等     |
| 2  | 平成26年3月11日(水)<br>16:00~18:00 | 2時間 | 株式会社アルーシャ | 内藤真知子氏、小門謙様、関口幸一様、岩瀬香奈子 | 取組実施報告を元に、外国人の日本語習得、外国人との地域住民(日本人)との共生について、新たな課題を考える | 外国人の日本語習得、理解度、また日本人の「外国人の日本語習得」への理解について等を検討 |



### 5. 取組についての報告

#### ○取組1:関係機関等の連携・協力を推進する検討体制の整備

##### (1) 体制整備に向けた取組の目標

地域の関係者が外国人への日本語教育の現状、目標、方法等の課題、対応策等について認識を共有し、地域の外国人の現状に則した日本語教育をより充実させ、地域住民と外国人の望ましい共生を図る。この取組を全国に発信し生活者のための日本語教育の普及を図る。

##### (2) 取組内容

外国人への多言語による日本語教育により、日本語習熟度を高め、地域住民と外国人が共生することを目指す。そのため、港区国際交流協会、早稲田大学、東京学芸大学をはじめ、都内大学またその学生、芝法人会に所属する企業等、港区区役所と連携し、外国人への日本語教育を推進浸透させるべく検討委員会を設置し、協力体制を構築する。

具体的には、外国人が日本に暮らす際生じる、言語や文化によるトラブルの洗い出し、トラブルの回避方策(枠組み)を作り、また国籍問わず協力し合える関係作りを如何に築いていくか、方法論にまで及ぶ議論と実践をする検討体制設立を目指す。これを踏まえ、日本語教育のあり方等について情報交換、意識の共有を図り、日本語教育に反映させる。

(3) 対象者 地域関係者、日本語教育関係者、都内在住外国人

(4) 参加者の総数 10 人

出身・国籍別内訳

|      |   |        |    |          |
|------|---|--------|----|----------|
| 中国   | 人 | インドネシア | 人  | スーダン人、1人 |
| 韓国   | 人 | タイ     | 人  |          |
| ブラジル | 人 | ペルー    | 人  |          |
| ベトナム | 人 | フィリピン  | 人  |          |
| ネパール | 人 | 日本     | 9人 |          |

(5) 開催時間数(回数) 2 時間 (全 2 回)

(6) 取組の具体的内容

| 回数 | 開講日時                         | 時間数 | 場所        | 参加人数 | 国籍(人数)       | 取組のテーマ              | 内容                                                                                                    | 講師等氏名 | 補助者氏名 |
|----|------------------------------|-----|-----------|------|--------------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|
| 1  | 平成26年9月9日(火)<br>10:00~12:00  | 2時間 | 株式会社アルーシャ | 10人  | 日本人9人、スーダン1人 | 各関係機関等との連携体制の整備について | 外国人への多言語による日本語教育により、日本語習熟度を高め、地域住民と外国人が共生することを旨とする。港区区役所と連携し、外国人への日本語教育を推進浸透させるべく検討委員会を設置し、協力体制を構築する。 | 岩瀬香奈子 | 岩瀬香奈子 |
| 2  | 平成27年3月11日(火)<br>13:00~15:00 | 2時間 | 株式会社アルーシャ | 10人  | 日本人9人、スーダン1人 | 各関係機関等との連携体制の整備について | 外国人への日本語教育を推進浸透させるべく設置した検討委員会の活動について振り返り、報告し合う。協力体制は構築できたので、役割についての更なる課題抽出等。                          | 岩瀬香奈子 | 岩瀬香奈子 |



(7) 参加者の募集方法

地域関係者、日本語教育関係者、都内在住外国人、教育全般に関わっている方等で構成。委員の方々には1人ずつ御声掛けし、主旨了承の元、委員となっていた。

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

別紙

(9) 取組の目標の達成状況・成果

各関係機関が情報交換を密に行い、連携を深めていることは大きな前進と言える。相互にPRし合い、日本語教育の必要性や普及を広く知らしめたことは成果だ。

(10) 改善点について

当取組を開始したばかりで手探りの点が多かったが、方向性は間違いではなく、更に深められると良い。そのためにはより密な情報交換が必要と思われる。

○取組2： 多様な機関等との連携・協力に基づく日本語学習機会の拡充

(1) 体制整備に向けた取組の目標

日本語学習を通じ、外国人が日本で暮らすことにおける様々なトラブルを未然に回避し、生活に支障なく、より生き生きと暮らし、地域住民との共生を実現する。

(2) 取組内容

地域の外国人が日本で暮らす中で、これまで遭遇したトラブル、疑問等を元に、より役立つ実践的な講習会を開催する。具体的には、災害時、病気の時、事故や事件に遭った際、市町村役所とのやり取り(郵送物の意味解説)、健康保険と一般の保険について、生活習慣(例えば、時間厳守、ゴミ出し、騒音問題、銭湯利用方法)等の多岐に渡るテーマについて日本語講習を行う。

(3) 対象者 日本語・文化を理解できていない外国人、自費で日本語学校に通うことが困難な経済状況である者

(4) 参加者の総数 13 人

出身・国籍別内訳

|      |    |        |    |                                                             |
|------|----|--------|----|-------------------------------------------------------------|
| 中国   | 2人 | インドネシア | 人  | ミャンマー 2人、カメルーン 1人、ギニア 1人、エチオピア 1人、アメリカ 1人、カザフスタン 2人、フランス 1人 |
| 韓国   | 人  | タイ     | 人  |                                                             |
| ブラジル | 人  | ペルー    | 1人 |                                                             |
| ベトナム | 人  | フィリピン  | 1人 |                                                             |
| ネパール | 人  | 日本     | 人  |                                                             |

(5) 開催時間数(回数) 2 時間 (全 54 回)

(6) 取組の具体的内容

| 回数 | 開講日時                       | 時間数 | 場所        | 参加人数 | 国籍(人数)                                                        | 取組のテーマ                 | 内容                                                                                           | 講師等氏名               | 補助者氏名            |
|----|----------------------------|-----|-----------|------|---------------------------------------------------------------|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|------------------|
| 1  | 平成26年9月30日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 5人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー1、カメルーン1、フランス1                               | ① 生活する、② 住居探し&住環境を整える  | 日本語講習①「ゴミの出し方&分別&自治体のお知らせ&役所の手紙」(13:00～15:00)、②不動産会社について(15:15～17:15)                        | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 2  | 平成26年10月7日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー1、カメルーン1、フランス1、中国2                           | ③ 医療機関で治療を受ける、④ 薬を利用する | 日本語講習③「病院にかかる時:問診票の書き方他」(13:00～15:00)、④「地震・火事・ゲリラ豪雨等災害・防災について」(15:15～17:15)                  | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 3  | 平成26年10月14日<br>13:00～17:15 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー1、カメルーン1、フランス1、中国2                           | ⑤ 防災について、⑥ 事故に備え対応する   | 日本語講習⑤「交通事故に遭ってしまったら&交通標識」(13:00～15:00)、⑥「事故にあったときの対応」(15:15～17:15)                          | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 4  | 平成26年10月21日<br>13:00～17:15 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー1、カメルーン1、フランス1、中国2                           | ⑦ 仕事を探し得る、⑧ 日本文化を知る    | ⑦ 仕事を探し得る(13:00～15:00)、⑧ 日本文化を知る(15:15～17:15)                                                | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 5  | 平成26年10月23日<br>13:00～17:15 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 12人  | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー1、カメルーン1、フランス1、中国2、フィリピン1、カザフスタン2、ペルー1、アメリカ1 | 特別講義:日本で自分らしく生きる       | 特別授業として、前半2時間は日本語堪能で日本で夢を叶えた外国人を講師に招き講演会形式授業。後半時間で日本語解説等。                                    | モハメド・オマル・アブディン、武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 6  | 平成26年10月28日<br>13:00～17:15 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 6人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー1、カメルーン1、フランス1、ペルー1                          | ① 生活する、② 住居探し&住環境を整える  | 日本語講習①「ゴミの出し方&分別&自治体のお知らせ&役所の手紙」(13:00～15:00)、②不動産会社について(15:15～17:15)                        | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 7  | 平成26年10月30日<br>13:00～17:16 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 12人  | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー1、カメルーン1、フランス1、中国2、フィリピン1、カザフスタン2、ペルー1、アメリカ1 | 特別講義:日本で自分らしく生きる       | 特別授業として、前半2時間は日本語堪能で日本で夢を叶えた外国人を講師に招き講演会形式授業。後半時間で日本語解説等。                                    | 矢野デイビット、武末美央        | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 8  | 平成26年11月4日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ペルー1                          | ③ 医療機関で治療を受ける、④ 薬を利用する | 日本語講習③「市販薬&防カビ剤や洗剤使用&化粧品、サプリメント、アレルギーの注意」(13:00～15:00)、④「地震・火事・ゲリラ豪雨等災害・防災について」(15:15～17:15) | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 9  | 平成26年11月11日<br>13:00～17:15 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ペルー1                          | ⑤ 防災について、⑥ 事故に備え対応する   | 日本語講習⑤「地震等の天災が生じた際」(13:00～15:00)、⑥「事故にあったときの対応」(15:15～17:15)                                 | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 10 | 平成26年11月18日<br>13:00～17:15 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ペルー1                          | ⑦ 仕事を探し得る、⑧ 日本文化を知る    | ⑦ 仕事を探し得る(13:00～15:00)、⑧ 日本文化を知る(15:15～17:15)                                                | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 11 | 平成26年11月25日<br>13:00～17:15 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ペルー1                          | ① 生活する、② 住居探し&住環境を整える  | 日本語講習①「ゴミの出し方&分別&自治体のお知らせ&役所の手紙」(13:00～15:00)、②不動産会社について(15:15～17:15)                        | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 12 | 平成26年12月2日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ペルー1                          | ③ 医療機関で治療を受ける、④ 薬を利用する | 日本語講習③「市販薬&防カビ剤や洗剤使用&化粧品、サプリメント、アレルギーの注意」(13:00～15:00)、④「地震・火事・ゲリラ豪雨等災害・防災について」(15:15～17:15) | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 13 | 平成26年12月9日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人   | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ペルー1                          | ⑤ 防災について、⑥ 事故に備え対応する   | 日本語講習⑤「地震等の天災が生じた際」(13:00～15:00)、⑥「事故にあったときの対応」(15:15～17:15)                                 | 武末美央                | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |

|    |                            |     |           |    |                                     |                        |                                                                                              |      |                  |
|----|----------------------------|-----|-----------|----|-------------------------------------|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------------|
| 14 | 平成26年12月16日<br>13:00～17:15 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ⑦ 仕事を探し得る、⑧ 日本文化を知る    | ⑦ 仕事を探し得る(13:00～15:00)、⑧ 日本文化を知る(15:15～17:15)                                                | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 15 | 平成26年12月22日<br>13:00～17:16 | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ① 生活する、② 住居探し&住環境を整える  | ⑦ 仕事を探し得る(13:00～15:00)、⑧ 日本文化を知る(15:15～17:15)                                                | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 16 | 平成27年1月6日<br>13:00～17:15   | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ③ 医療機関で治療を受ける、④ 薬を利用する | 日本語講習①「ゴミの出し方&分別&自治体のお知らせ&役所の手紙」(13:00～15:00)、②不動産会社について(15:15～17:15)                        | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 17 | 平成27年1月13日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ⑤ 防災について、⑥ 事故に備え対応する   | 日本語講習③「市販薬&防カビ剤や洗剤使用&化粧品、サプリメント、アレルギーの注意」(13:00～15:00)、④「地震・火事・ゲリラ豪雨等災害・防災について」(15:15～17:15) | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 18 | 平成27年1月20日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ⑦ 仕事を探し得る、⑧ 日本文化を知る    | 日本語講習⑤「地震等の天災が生じた際」(13:00～15:00)、⑥「事故にあったときの対応」(15:15～17:15)                                 | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 19 | 平成27年1月27日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ① 生活する、② 住居探し&住環境を整える  | ⑦ 仕事を探し得る(13:00～15:00)、⑧ 日本文化を知る(15:15～17:15)                                                | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 20 | 平成27年2月3日<br>13:00～17:15   | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ③ 医療機関で治療を受ける、④ 薬を利用する | 日本語講習①「ゴミの出し方&分別&自治体のお知らせ&役所の手紙」(13:00～15:00)、②不動産会社について(15:15～17:15)                        | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 21 | 平成27年2月10日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ⑤ 防災について、⑥ 事故に備え対応する   | 日本語講習③「市販薬&防カビ剤や洗剤使用&化粧品、サプリメント、アレルギーの注意」(13:00～15:00)、④「地震・火事・ゲリラ豪雨等災害・防災について」(15:15～17:15) | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 22 | 平成27年2月17日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ⑦ 仕事を探し得る、⑧ 日本文化を知る    | 日本語講習⑤「地震等の天災が生じた際」(13:00～15:00)、⑥「事故にあったときの対応」(15:15～17:15)                                 | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 23 | 平成27年2月24日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ① 生活する、② 住居探し&住環境を整える  | ⑦ 仕事を探し得る(13:00～15:00)、⑧ 日本文化を知る(15:15～17:15)                                                | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 24 | 平成27年3月3日<br>13:00～17:15   | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ③ 医療機関で治療を受ける、④ 薬を利用する | 日本語講習①「ゴミの出し方&分別&自治体のお知らせ&役所の手紙」(13:00～15:00)、②不動産会社について(15:15～17:15)                        | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 25 | 平成27年3月10日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ⑤ 防災について、⑥ 事故に備え対応する   | 日本語講習③「市販薬&防カビ剤や洗剤使用&化粧品、サプリメント、アレルギーの注意」(13:00～15:00)、④「地震・火事・ゲリラ豪雨等災害・防災について」(15:15～17:15) | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 26 | 平成27年3月17日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | ⑦ 仕事を探し得る、⑧ 日本文化を知る    | 日本語講習⑤「地震等の天災が生じた際」(13:00～15:00)、⑥「事故にあったときの対応」(15:15～17:15)                                 | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |
| 27 | 平成27年3月20日<br>13:00～17:15  | 4時間 | 株式会社アルーシャ | 7人 | エチオピア1、ギニア1、ミャンマー2、カメルーン1、フランス1、ベルー | 特別授業:SW指導、最後の振り返り等     | SW指導法にて、日本語の音について再度勉強。振り返りを一言スピーチ他                                                           | 武末美央 | 岩瀬香奈子、小野裕代、三井由美子 |

## (9) 取組の目標の達成状況・成果

随時ヒアリングを行ったり、学習全般についての相談を受け付けることで、参加生徒の目標と意欲を確認し、取組全体の達成度を高めた。最後にアンケートを行い、高い満足度を得られた。

## (10) 改善点について

生徒の日本語レベルが大きく異なり、講師を1人の生徒に1人担当させられると、より生徒のレベルアップに繋がると感じた。が、一方では生徒同士が英語仏語はじめ助け合って理解を促す連携が生まれ(国籍を超え仲良くなり)、勉強に不慣れな生徒も楽しみながら通うようになり、その点は良かったので、「良さ」を活かしたまま効率的なレベルアップができるよう自宅学習の仕方等個別対応を今後は充実させたい。

○取組3:取組の成果の発信

- (1) 体制整備に向けた取組の目標  
地域住民が外国人の置かれている状況、立場、気持ちを理解し、また外国人の日本語教育を一層普及させ、またこれに協力したくなるような催しを目指す。
- (2) 取組内容  
・シンポジウムを開催し、日本語教育が外国人の生活向上に成果があったことを、地域住民や地域在勤者を対象に発信する。  
・日本語教育を受講した外国人自ら(代表者)がプレゼンテーションするプログラムを設け、直接的に成果を伝え、外国人への日本語教育の重要性を社会にアピールする。  
・シンポジウムでは、①日本語教育専門家の講演、②日本語教育講習を受講した外国人による発表、③日本で活躍している外国人、地域日本語教育機関の方等による講演を行い、それぞれの考えや状況を理解すると共に、より有益な将来的連携を参加者にも考えてもらう。  
・講師に著名人/タレント等を招き、一般市民の関心と理解を深めるよう努める。

(3) 対象者 港区等の地域住民と在勤者

(4) 参加者の総数 60 人

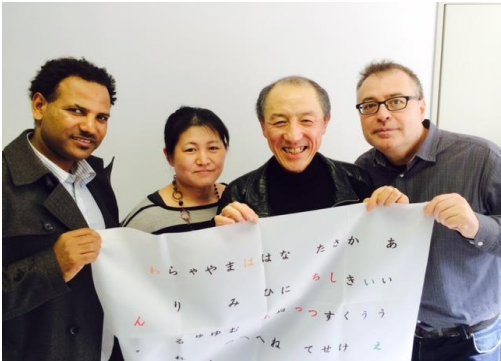
出身・国籍別内訳

|      |    |        |     |                      |
|------|----|--------|-----|----------------------|
| 中国   | 6人 | インドネシア | 人   | ミャンマー 2人、フランス1人、韓国3人 |
| 韓国   | 人  | タイ     | 人   |                      |
| ブラジル | 人  | ペルー    | 人   |                      |
| ベトナム | 人  | フィリピン  | 人   |                      |
| ネパール | 人  | 日本     | 48人 |                      |

(5) 開催時間数(回数) 2 時間 (全 1 回)

(6) 取組の具体的内容

| 回数 | 開講日時                      | 時間数 | 場所        | 参加人数 | 国籍(人数)                                         | 取組のテーマ                | 内容                                                                                                                                                         | 講師等氏名                                                                                                                                                | 補助者氏名      |
|----|---------------------------|-----|-----------|------|------------------------------------------------|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1  | 平成27年2月20日<br>18:30~20:30 | 2時間 | 株式会社アルーシャ | 60人  | 日本48人、<br>中国6人、<br>ミャンマー2人、<br>フランス1人、<br>韓国3人 | 「日本で暮らす外国人の日本語習得について」 | 日本語講習生(ニル・カンシン)より、一言スピーチ、小門様より「港区の外国人への日本語講習について」、川口先生より「外国人が如何に日本語を習得するか」等、矢野デビット様より「日本で日本語を取得し、夢を掴むまで」、サヘル・ローズ様より「日本で日本語を取得し、夢を掴むまで」、岩瀬より「日本語講習を行って」総括講演 | サヘル・ローズ様(女優・タレント)<br>矢野デビット様(ミュージシャン / ENJE代表)<br>川口義一様(言語・生活研究所代表 / 早稲田大学名誉教授)<br>小門謙様(一般財団法人港区国際交流協会 事務局長/常務理事)、ニル・カンシン(難民 / ネイリスト)、岩瀬香奈子(アルーシャ代表) | 寺尾有加、岩瀬香奈子 |



## (7) 参加者の募集方法

チラシを作成し、港区施設等可能な範囲で設置する。関係者の保持しているWebサイトにて発信したり、関係団体にチラシ(概要)を連絡(メール転送)。

## (8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

別紙

## (9) 取組の目標の達成状況・成果

予想以上に多くの参加者にご参加いただき、問題を共有できたことは大きな成果と言える。タレント活動を行う外国人や著名な教授を講師に招くことにより、日本語指導に元々関心のある方のみならず、幅広い層を集客でき、「日本に暮らす外国人が、こういうことに困っていたんだ」等、“気づき”があったことは良い収穫であった。アンケートを実施したが、多くの方に回答していただき、また、ご満足いただき、全体として良かったと言える。

## (10) 改善点について

講演者が多く、盛り沢山のプログラムとなり、参加者とのディスカッションに十分な時間を割けなかった点は残念だった。次回以降はプログラム構築について、何を主目的にするか再検討したい。

# 6. 事業に対する評価について

## (1) 事業の目的

日本に暮らす外国人は、日本の法律はじめ行政制度や文化、日本人の生活習慣が分からないため、災害発生や病気、交通事故などの緊急時の対応に困難をきたす方が多くいる。都内で生活する外国人の多くは、長年日本に暮らしていても、出身コミュニティとの関わりは強いが、日本語が十分理解できないことから、日本人と関わる機会を持てず、必要最低限の常識を理解できない。こうした外国人に向けた多言語による日本語講習を提供することで、地域における日本語教育を推進し、これにより地域の外国人の生活の安定向上を図り、地域との共生を図る。

## (2) 事業目的の達成状況

日本語講習会で、参加外国人のレベルに合わせた基本的な生活習慣等の講習会を行ったところ、「数年日本に暮らしていても知らなかった」という参加者からの講習会の有益さを伝えられ、参加者間の国籍を超えた仲間意識も生まれたことは、大きな達成と考える。また、連携委員のお陰で、港区国際交流協会、早稲田大学はじめ、港区産業・地域振興支援部等と情報交換ができ、相互に情報発信ができる体制を構築できたことも良かったことである。これを将来に繋げ発展させたい。セミナー(取組③)でも、日本語講習等に普段関心のない方々が参加し、外国人への日本語講習への理解を示してもらえたことは、画期的であり大きな達成と考える。

## (3) 地域における事業の効果、成果

国際色豊かな港区において、弊社の取組を発信でき、日本語講習会には近隣勤務の外国人が参加した。参加者全員の母語が英語ではなく、平たい日本語を駆使した講習を行い、全体の日本語レベルが向上したように感じた。参加者のレベルが非常に異なったため、テストを用いたレベル測定は行わなかったが、上級レベル者にはN2試験の問題を少しやらせたところ、漢字学習が進んでおり、「自治体からの手紙が読めた」とこのことで、手応えを得た。また、多くの近隣の方にセミナーに参加いただけたことは、第1歩としては大きな成果だと考える。連携委員のお陰で、赤坂地区や六本木地区の方々へは地区イベント(お祭り等)で、弊社取組をお伝えしたり、直接港区長にお伝えできたこと(賛同のお言葉をいただけたこと)等も前向きな効果だと考える。

## (4) 改善点、今後の課題について

### i 現状

日本語講習に、一生懸命かつ前向きな気持ちで参加する外国人については、課題をクリアしつつあると感じ、方向性は良いものと思われる。ただ、参加者は至って少数であり、当地域全体の外国人数を考えると十分とはいえない。連携体制も、同様の目標を有していることもあり、協力し合う関係を築けた。

### ii 今後の課題

当地域在住の外国人の人数を考えると、もっと多くの方に日本語講習に参加してもらいたいと思うが、一方では、参加者の日本語レベルを分けないでの講習会は講師の負担も大きくなるため、参加者の満足度を高めるためには、マンツーマンに近い講習を行えると良いとも思える。

### iii 今後の活動予定

継続的に日本語講習を行いたいと考えているが、講師や運営をボランティアで賄うことは難しいため、継続性を考えると、来年度の当事業申請結果によって、運営体制は大きく異なるものとなる。

## (5) その他参考資料

別紙